

神戸港・大阪港の「スーパー中枢港湾」 の指定に関する要望書

平成 16 年 2 月

関西経済連合会

大阪商工会議所

神戸商工会議所

大 阪 市

神 戸 市

神戸港・大阪港の「スーパー中枢港湾」 指定に関する要望

○わが国第二の経済圏である関西都市圏

- ・ 神戸港・大阪港は、約 2,100 万人を超える人口を擁する関西都市圏の豊かな市民生活や活発な経済活動を支えている。
- ・ 経済発展の著しいアジア諸国と関西は、産業ネットワークでの結びつきを深めつつあり、製品輸入や部品輸出の拡大などを通じて、**将来とも取扱貨物量は大きく伸びていく。**

○神戸港・大阪港における港湾物流機能の強化

- ・ 港湾物流の国際競争力強化のため、以下のような、従来の制度・慣行にとらわれない**先駆的な取り組み**を進めている。
 - 1 . 神戸・大阪両港の**広域的な連携による港湾の効率的な管理・運営**
 - ・ 港湾関連情報の共有化、手続きの簡素化
 - ・ 両港に入港する船舶にかかる費用の低減
 - 2 . 複数のバースを一体的に運営する**民間メガオペレーター**の育成

○アジアにおける国際物流拠点の形成

- ・ 関西は、陸・海・空の多様な輸送モードを活用した総合的なロジスティクス拠点を目指しており、関西国際空港と「スーパー中枢港湾」はその核となる。

今後とも、地元経済界と行政が一体となって、阪神港の国際競争力の強化に努めていくので、是非とも「スーパー中枢港湾」の指定をお願いしたい。

以 上

平成 16 年 2 月 19 日

関西経済連合会会長 秋山 喜久

大阪商工会議所会頭 田代 和

神戸商工会議所会頭代行 太田 敏郎

大 阪 市 長 關 淳一

神 戸 市 長 矢田 立郎